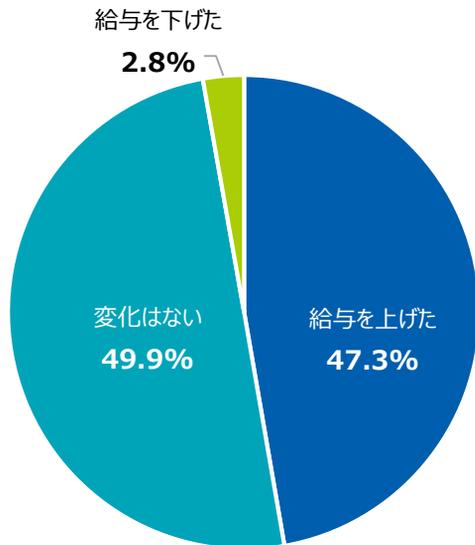


ジョブズコミュニティレポート 2021年6月号

アルバイト・パート募集時の給与は「変化なし」が49.9%

Q ▶ 最近1年程度で、アルバイト・パートを募集するときの給与に変化はありましたか？



直近約1年間のアルバイト・パートの募集時給与の変化について、「変化はない」という回答が約半分を占めました（49.9%）。コロナウイルスの影響が続く中、「給与を下げた」は2.8%にとどまり、「給与を上げた」企業が47.3%を占める結果になりました。

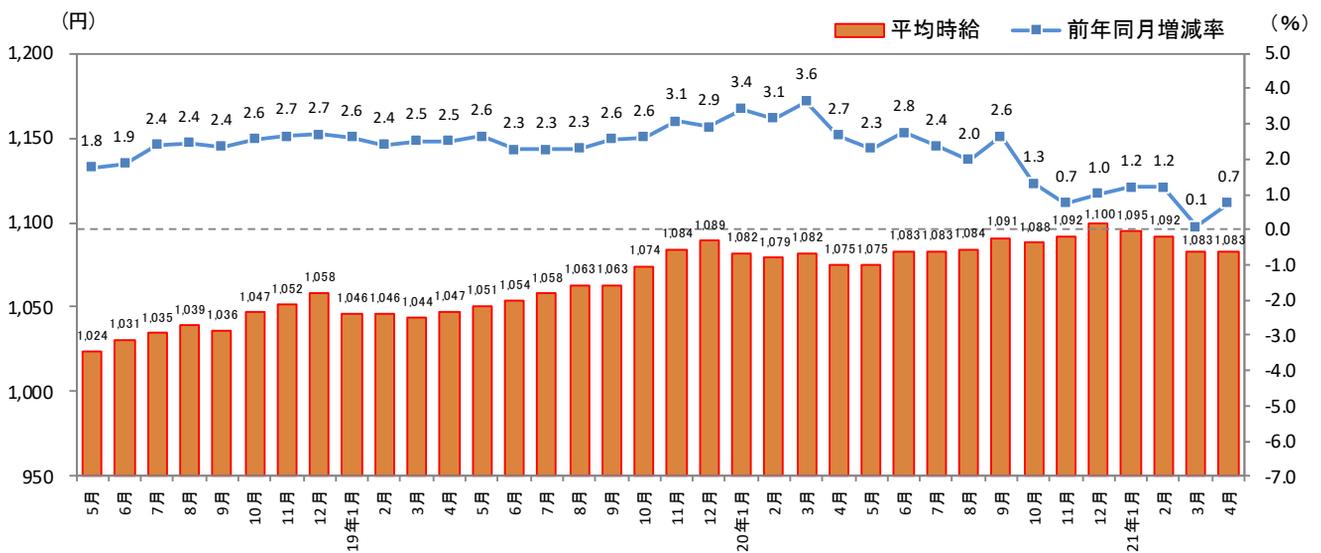
この結果には、2020年10月の最低賃金の引上げ（1円～3円幅、40県で実施）が影響した可能性があります。

なお、2021年4月の三大都市圏のアルバイト・パート募集時平均時給（下図）は、前年同月比0.7%増でした。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

https://jbrc.recruit.co.jp/data/data20210519_1742.html

（調査時期：2021年5月21日～28日）

参考 ▶ 三大都市圏（首都圏・東海・関西）のアルバイト・パート募集時平均時給



- アンケート実施期間：2021年5月21日～5月28日
- 有効回答数：713人（「募集していない」の回答を除いている）
- 対象：弊社メールマガジン会員

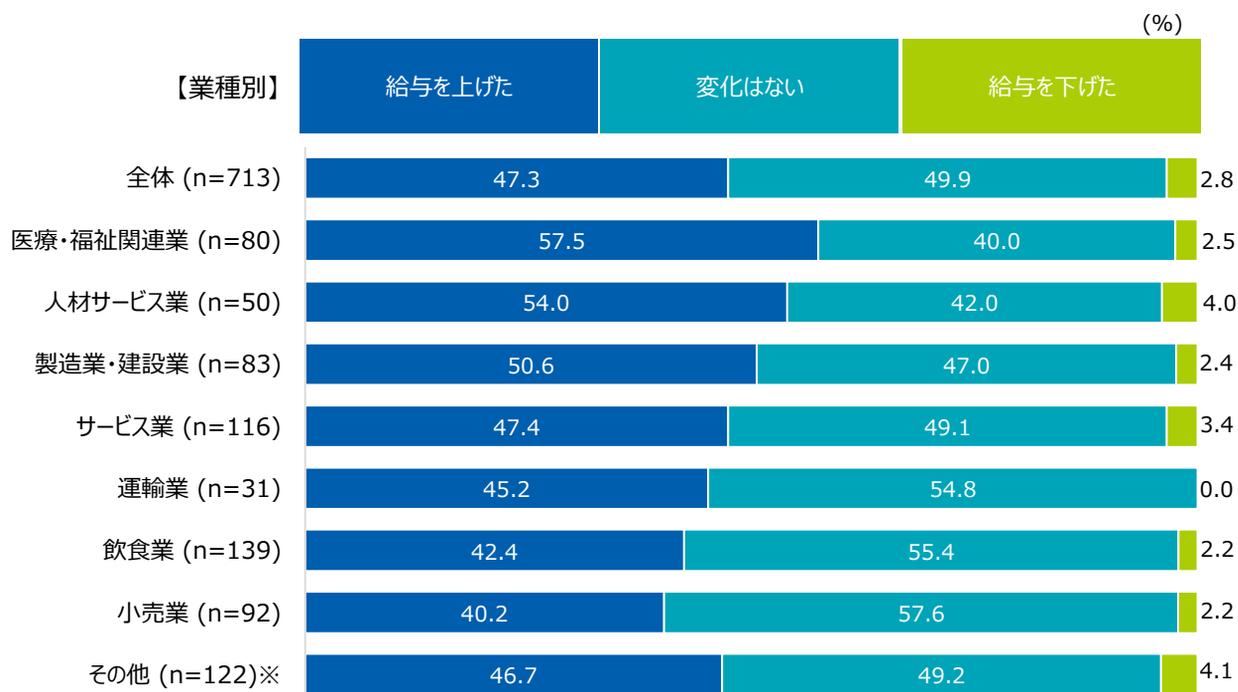
- 本レポートに関するお問い合わせ先
株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター jbrc@r.recruit.co.jp
- その他のアンケート結果はこちらから
リクルート 求人広告ネット 人材インフォ
<https://www.jinzai-info.net/enquete/results/>

Q.最近1年程度で、アルバイト・パートを募集するときの給与に変化はありましたか？

業種別・地域別 ▶ 「給与を上げた」 医療・福祉関連、人材サービス、製造・建設で50%超

アルバイト・パートの募集時給与について、どの業種も「給与を上げた」または「変化はない」の回答で95%以上を占めており、新型コロナウイルス感染症の拡大以降、給与を下げていない企業が多いようです。

特に、医療・福祉関連業、人材サービス業では、「変化はない」に比べて「給与を上げた」が10%以上多く、人材ニーズの高まりがうかがえます。一方、飲食業、小売業で、「変化はない」の方が10%以上多く、比較的給与が上がりにくくなっていることが分かります。



※「情報通信業」「金融・保険・不動産業」は回答数が30未満と少ないため、「その他」に加えた。

